星薬科大学 九州支部同窓会 in 鹿児島(2024.10.13) 報告

九州支部副支部長 村本慎悟



初冬の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

石川・能登で発災した本年1月1日における地震被害の爪痕が色濃く残る状況で、9月21日から22日にかけての豪雨により更なる被害に遭われた方々に、心よりお見舞い申し上げます。 私たち星薬科大学同窓会九州支部は、第1回支部同窓会を開催させて戴きました。

九州支部設立に至る経緯としましては、平成31年2月16日にホテルメルパルク熊本にて参加14名で熊本県支部を設立しました。令和5年2月11日には、九州各県に呼び掛け、福岡市西日本新聞会館16階天神スカイホールで九州支部設立総会を開催させて戴きました。支部設立の経緯について、世話人代表緒方祐治氏(鹿児島・S42年度卒)より説明戴きました。当日は、本部から組織委員の木村眞一氏、佐竹正子氏、猪俣朋子氏、事務局石田浩氏4名をご来賓としてお迎えし、九州各県より21名の参加者で開催させて戴きました。

今般、10月13日・14日に、かごしま県民交流センターで第83回九州山口薬学大会があり、 九州各県から参集しやすい第1日目の午後6時から鹿児島市内で支部同窓会を開催させて 戴きました。同窓会本部より、大重基会長、小池順一副会長兼組織院長を来賓としてお迎えし 九州各県から支部会員が13名、計15名で開催いたしました。 まず初めに、本会発起人である鹿児島部会長の緒方監査より歓迎の挨拶がありました。 令和 5、6 年度の活動報告を佐藤支部長より報告があり、今後の活動について大重会長からの ご指導を基に意見交換が行われました。

支部会員の本田顕子氏からは、薬事を巡る最近の動向についてお話を聞くことができました。 高濱事務局長からは、以下の活動報告がありました。

1.令和5年9月に木村隆夫(佐賀・S61卒)幹事の協力にてZOOMライセンスを立ち上げ 九州支部会員参加型の支部会が開催可能に。2.会員の意見交換の場としてLINEグループ 開設。3.名簿作成についての支部アンケート実施。4.本同窓会案内の回答率が50.3% (96/191)。今回参加できなかった各会員からの近況などについても披露が行われました。

コロナ禍で中々、支部会員集まる懇親会が開催することができませんでしたが、ようやく実現することができました。先輩、上司など関係なく日ごろの仕事の話や家庭のこと、プライベートなことまで語り合い親睦を深めることができました。在学中の指導グループや所属クラブ・愛好会等想い出に浸りながら年を重ねていくことに思いは、現在の本学のことになります。大重会長から現在の星薬科大学在校生の環境や同窓会の支援事業等聞かせて戴きながら、正門付近に予定されている道路拡張工事の進捗など危惧することも多くありました。

今回、残念ながら参加できなかった会員も含め、次年度もぜひ計画していこうと盛会のうちに 中締することができました。

今後の予定としては、第84回九州山口薬学大会に合わせ令和7年9月14日(日)に 佐賀市内で九州支部総会を企画しますので是非、各県からご参集賜りますようご準備願います。

佐賀でお会いしましょう!!

【式次第】

司会:村本 慎悟 副支部長

開会:緒方 祐治 監査

支部長挨拶:佐藤 武史 支部長

会長挨拶:大重 基 会長

乾杯:小池 順一 副会長兼組織委員長

活動報告:支部会員 本田 顕子 氏

:高濱 寛 事務局長

閉会:樋口 吉裕 幹事

司会: 村本 慎悟副支部長(熊本·S61年度卒)



会長挨拶:大重 基会長



開会:緒方 祐治監査(鹿児島·S42 年度卒)



活動報告:支部会員 本田 顕子氏 (熊本·H7 年度卒)



閉会:樋口 吉裕幹事



支部長挨拶:佐藤 武史支部長 (熊本·S49 年度卒)



活動報告:高濱 寛事務局長 (熊本·S54 年度卒)



乾杯:小池 順一副会長 兼組織委員長





北代敏子幹事 (福岡·H8年度卒)









田中芳氏 (鹿児島・ S60 年度卒)



小倉義広氏(鹿児島·H7 年度卒)





守谷和子氏(熊本·S62年度卒)

